



PRESS RELEASE (報道関係者各位)

Nork Research Co., Ltd
2007 年 10 月 12 日

2007 年中堅・大規模企業の IT 導入実態と投資動向調査報告

ノークリサーチ（本社東京都足立区千住 1-4-1；代表者 伊嶋謙二）では中堅・大規模企業の IT 導入実態と投資動向調査を実施し、その分析結果を発表した。

調査対象：全国 3,000 社。従業員 500 人以上 3000 人未満を目安とした民間企業
調査分析期間：2007 年 5 月～2007 年 8 月 調査方法：郵送アンケート 有効回収票：309 社

- 調査結果のポイント -

メインサーバは富士通、NEC、IBM の上位 3 社で 6 割のシェア
1 年以内の導入予定 IT では「セキュリティ」「内部統制」などの運用管理系に集中
運用管理ソフトの利用シェアは日立の「JP1」が 37.5% で圧倒的
中堅・大規模企業の偏りのない業種を満遍なく網羅した調査結果

1. メインサーバの導入状況

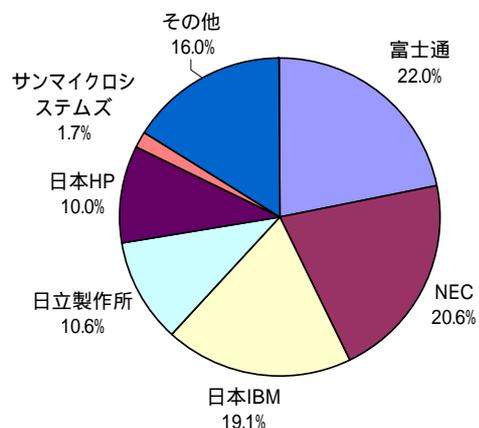
- メインサーバメーカーシェアは、「富士通」22.0%、「NEC」20.6%、「日本 IBM」19.1% の上位 3 社で全体の 6 割以上を占める -

メインサーバメーカーシェアは、「富士通」、「NEC」の 2 社が 22.0%、20.6% とそれぞれ 20% を超えており、「日本 IBM」も 19.1% となり、今回の調査対象である「従業員 500 人以上 3000 人未満」のハードウェア導入実態は、「富士通、NEC、日本 IBM の上位 3 社で全体の約 6 割を占める」結果となった。また、「その他」としては「デル」の出現率が高く、結果的には「上位 3 社」で全体の 6 割以上を占めていることがわかる。

また、年商別では「富士通」が「500 億円未満」(23.6%)、「500 億円以上～1000 億円未満」(22.6%) の両方でトップ。

一方「年商 1000 億円以上」では、「NEC」が 23.3% でトップとなった。「上位 3 社」以外の特徴としては、「日立」が「年商 1000 億円以上」で 13.0% と比較的シェアが高い。「日本 HP」も年商が高いほどシェアが高い。

メインサーバメーカーシェア



N=297

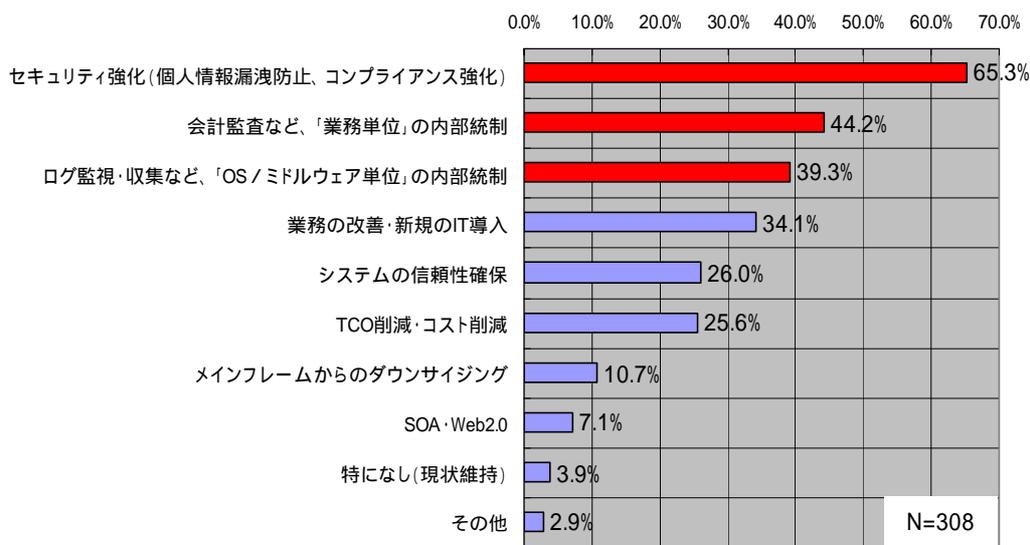
< 表：メインサーバメーカーシェア【年商別】 >

	NEC	サンマイクロシステムズ	日本IBM	日本HP	日立製作所	富士通	その他(デルなど)
合計(N=297)	20.6%	1.7%	19.1%	10.0%	10.6%	22.0%	16.0%
500億円未満(N=135)	20.9%	0.8%	20.7%	8.8%	10.1%	23.6%	15.1%
500億円以上～1000億円未満(N=92)	18.3%	1.5%	18.5%	9.6%	9.4%	22.6%	20.1%
1000億円以上(N=70)	23.3%	3.7%	16.7%	12.8%	13.0%	18.2%	12.3%

2. 一年以内に取り組みたい IT キーワード
- 運用管理系の IT 導入に関心高い -

一年以内に取り組みたい IT キーワードで最も多かったのは「セキュリティ強化（個人情報漏洩防止、コンプライアンス強化）」（65.3%）だった。次いで、「会計監査など、『業務単位』の内部統制」（44.2%）、「ログ監視・収集など、『OS/ミドルウェア単位』の内部統制」（39.3%）も多い。内部統制対応や、セキュリティ対策など、いわゆる運用管理面の強化に注力する傾向が鮮明になっている。今回の調査対象は特定の業種に偏らないサンプルで調査したが、運用管理の関心度は業種問わず非常に高いことを示している。

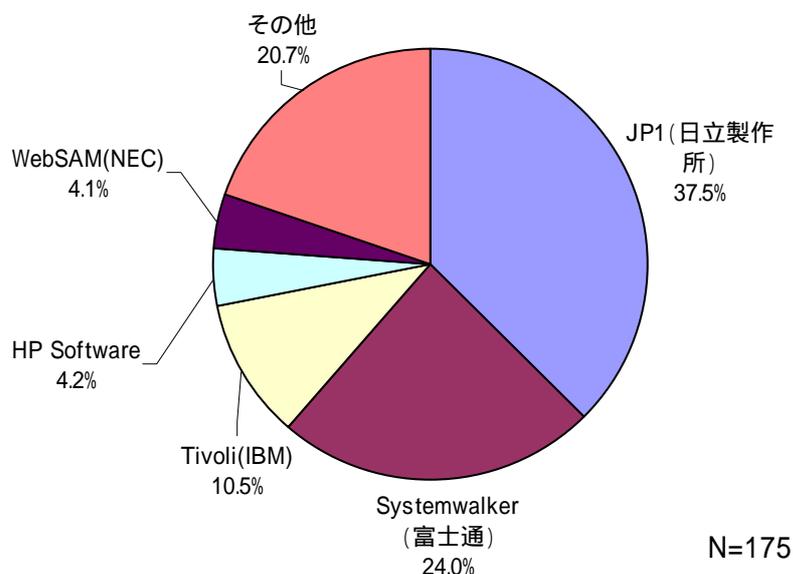
一年以内に取り組みたいITキーワード



3. 運用管理ソフトの利用シェア

- 運用管理ソフトの利用シェアでは、「JP1」が 37.5%と圧倒的強さ -

運用管理ソフトのメーカシェア



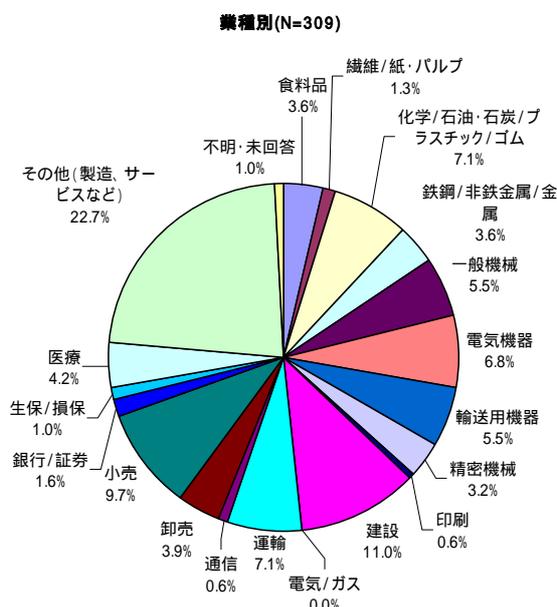
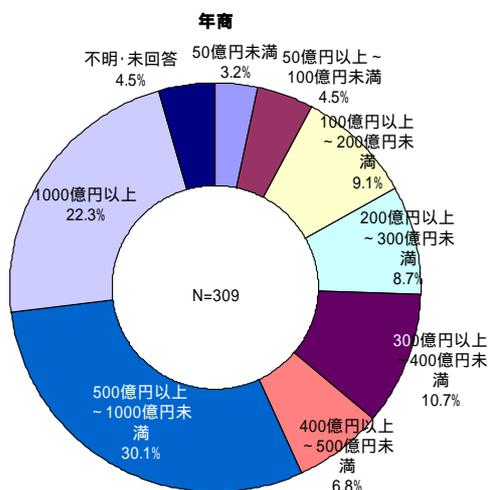
運用管理ソフトの利用シェアでは、日立製作所の「JP1」が 37.5%で圧倒的なシェアでトップ。2 位が富士通の「Systemwalker」で 24.0%、3 位が日本 IBM の「Tivoli」で 10.5%。上位 3 社で全体の約 7 割を占める。先のメインサーバメーカーシェアとは異なる様相を呈しており、システム運用管理ソフトにおける「JP1」の強さが際立つ（日立はサーバメーカーシェアでは 10.6%）。大企業・大規模企業での運用管理での「JP1」の実績が高いことは周知の事実だが、中堅・大規模企業でも「JP1」は「利用中」、「利用したい」、「検討中」いずれの項目においてもシェアが高い結果となっている。また、年商規模でも小さなセグメントにおいても「JP1」のシェアは高い。一方富士通の「Systemwalker」はむしろこの 500 億円以下のレンジのシェアが高い傾向にある。

先に述べた調査結果で、今後一年以内に取り組みたい IT で大きく振れた「運用管理」のニーズの高さは、現在シェアの高い日立の「JP1」にとっては、「追い風」となって勢力拡大のアドバンテージとなっている。また追随するメーカーでは、2 位の富士通は中堅企業クラスを中心にシェアを固めており、今後さらに伸張の可能性が高い。IBM、HP、NEC などの 3 番手以下のメーカーもどう巻き返すかが注目される。

< 表：運用管理ソフトシェア【年商別】 >

	HP Software	JP1 (日立製作所)	Systemwalker (富士通)	Tivoli (IBM)	WebSAM (NEC)	その他
合計 (N=175)	4.2%	37.5%	24.0%	10.5%	4.1%	19.7%
500億円未満 (N=59)	3.5%	41.3%	28.0%	9.2%	1.8%	16.3%
500億円以上～1000億円未満 (N=62)	2.1%	39.5%	24.2%	11.3%	3.2%	19.7%
1000億円以上 (N=54)	7.5%	30.9%	19.4%	10.9%	7.7%	23.5%

【サンプルサマリ】



【当リリリースに関するお問い合わせ】

株式会社 ノークリサーチ
 担当：伊嶋謙二（イシマ）
 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター1712
 TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692
 pressr@norkresearch.co.jp
 www.norkresearch.co.jp